

取組概要

- 地震による火災の過半数は、電気が原因。
※東日本大震災では電気関係の火災が54%(日本火災学会誌「2011年東日本大震災 火災等調査報告書」より)
※R6能登半島地震における輪島市の火災について、総務省消防庁の調査では、屋内電気配線が地震の影響で傷つくなどして発生した電気に起因した火災の可能性を指摘(調査継続中)。
- 地震時の電気火災を防ぐため、地震を感知し、電気を自動で遮断する感震ブレーカーの普及が急務。
- 電気火災を確実に防ぐため、正確性、堅牢性、簡易性を併せ持った「感震ブレーカー瞬断」を開発・販売。
- 感震ブレーカー普及の障害となっていた「夜、感震ブレーカーが作動したら照明も消え、逆にリスクが高まる」問題を解決するため、感震ブレーカーが作動しても消えない電球『いつでもランプ tsuita』を開発・販売。

先駆性・革新性

<感震ブレーカー瞬断>

- アース付のコンセントに差し込むだけ。
- 振り子の原理を応用した特許技術で、正確に作動。
- 振り子の作用で揺れを感知するため、壊れることが無く、メンテナンスが不要。

<いつでもランプ tsuita>

- 手持ちの照明器具に取り付けるだけ。
- 感震ブレーカー作動した時は、内蔵バッテリーにより最大6時間明かりを灯し続ける。
- 手で持つだけでも点灯、万が一の時は懐中電灯の代わりに活用可能。

会社概要

<(株)エコナミ>

- 床暖房等の電気設備の施行会社として創業。
- 電気火災の危険性を感じて感震ブレーカーを開発。

<企業データ>

代表取締役:佐藤 央
設立年:昭和62年
資本金:1000万円

<日本防災スキーム(株)>

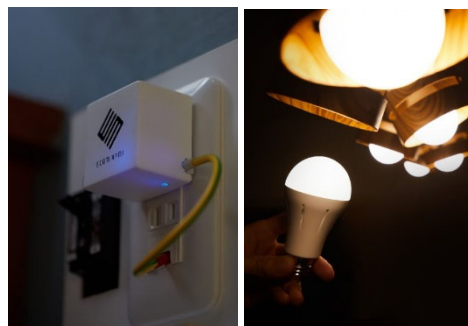
- (株)エコナミが母体。
- 防災に特化した製品の開発・販売に専念するため、令和4年に設立。

<企業データ>

代表取締役:佐藤 央
設立年:令和4年
資本金:300万円



地震時の火災の6割は電気火災(輪島市の火災も電気に起因している可能性)。感震ブレーカーの普及が急務



感震ブレーカー普及のため「感震ブレーカー瞬断」、「いつでもランプ tsuita」を開発・販売